

全港湾神戸支部との 支援・連帯の取り組みを行ってきました！！

JR東海労新幹線関西地本は大阪第二運輸所分会山本書記長・高原執行委員と共に2月13日、神戸市にある全日本港湾労働組合関西地方本部神戸支部の事務所へ支援・連帯の取り組みを行ってきました。

全港湾関西地本神戸支部の宇野書記長から「2月2日に沖縄県中城湾港で自衛隊車両や物資などの荷下ろしが事前協議もなく強行されたことに抗する沖縄地区港湾労働者の闘い」及び現状についてお話しを伺いました。

また、私たちJR東海労新幹線関西地本・大二運分会からは、JR東海会社における「本人の同意のない一方的休日出勤や年休失効問題など労働条件の悪化を許さず鉄道の安全運行を確保するための闘い」「13年前の指名ストライキによる闘い」等々について意見交換を行ってきました。

宇野書記長からは、「神戸支部内のバス分会においても同様の要員不足による休日出勤はある。しかし、年休の抑制や本人の同意なき一方的休日出勤などはない」「休日出勤は指定されるが、本人の意思表示が確認され、休む場合は『出勤しても良い』という社員が仕事をして休める。あくまでも本人の意思確認が優先される」「一方的休日出勤に対して闘っている事を午後からのバス分会との議論で報告させてもらう」と力強い支援・連帯の意見を頂きました。



**私たちは今後も「本人の同意のない一方的休日出勤」の問題点を
広範に広めるために」奮闘していきます。**